

エスユー通信



社長挨拶

あらためまして、新年あけましておめでとうございます。年末年始に出勤をして頂きました皆様は大変お疲れさまでした。ご対応頂き有難うございました。また年末の繁忙期には多くの皆様にご協力を賜り、滞りなく業務が遂行出来ましたこと感謝いたします。

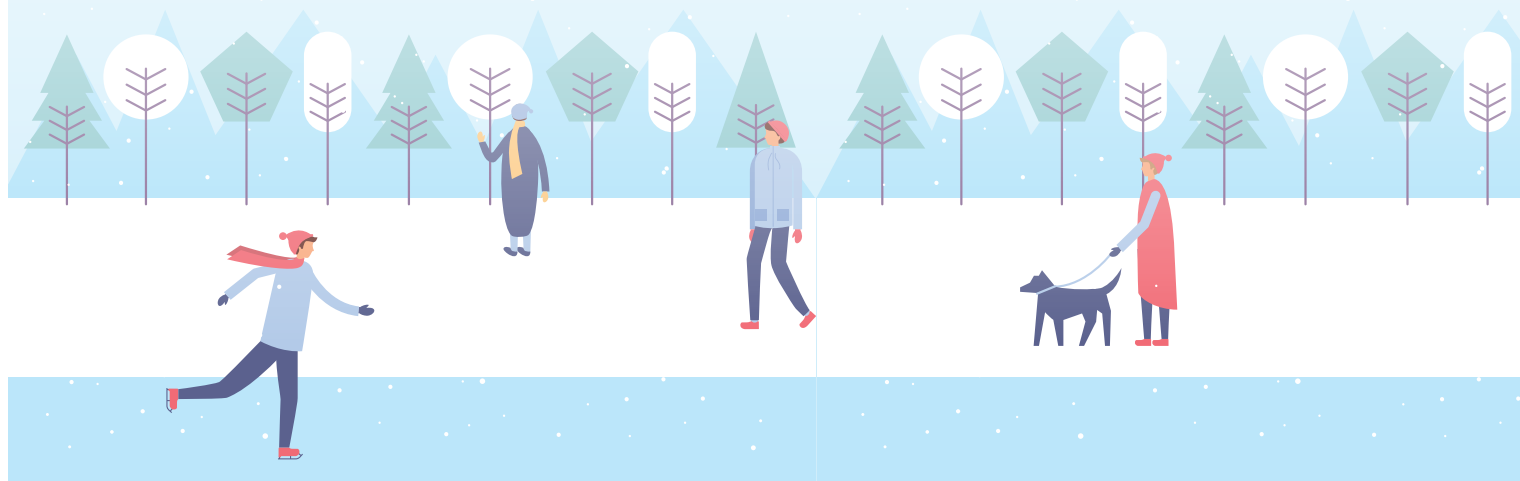
目標達成のため皆さんの協力が必要です！

引き続き、コロナ禍での 2021 年の船出になりますが、事業会計年度では最後の3カ月になります。精一杯それぞれの立場で出来ること、目標に近づけることを行っていきましょう。また、新事業会計年度の計画もしっかりと目標の意味や本来の私たちが目指すべき姿を再度確認し合いながら、新中期3カ年経営計画（第三次中期経営計画）と単年度の事業計画を立てたいと思います。その為に、昨年末から幹部のヒアリング会などを行っています。そこで目指すべきことは、経営理念に基づいた経営計画（数値計画・行動計画）を全員が理解し達成させることです。

清水運輸グループ各社はお客様からの信頼は頂けるようになりました。但し、それが正当な評価（利益・

仕事量）になっているかは、数値からすると頂けていないと思います。単なる使い勝手がいい会社ではなく、真の意味での必要とされている会社となり、正当な利益を得て、従業員や社会に還元することが重要だと思います。第二次中期経営計画で掲げている目標で定性的な事業所の開発は出来ましたが、定量的に掲げた売り上げ目標や利益目標は下回っています。何とかしてこの状況を打開するには、皆さんの協力が必要です。何としても計画をクリアまたはオーバーする努力、一人一人が実感できる結果の残る行動をやり尽くすことが重要です。それぞれが目標・情報・現状等を共有・理解して会社経営が存続できるように、自分の役割や生産性向上、費用減少を追求し、利益向上に結び付けることが重要です。特に幹部の皆さんには、自分自身の理解、行動達成、部下への目標伝達、説得、説明、お客様との交渉能力向上は今以上を目指して頂きたいと思います。今年も是非とも宜しくお願い致します。

代表取締役 清水 英次





備えあれば憂いなし！ 冬の運転の心構え

昨年12月に関越自動車道の大雪による立往生が発生しましたが、当社がメインに運行しているエリアでも油断は禁物です。今回は雪などの予想外の事態に対応できるよう対策と心がけるべき点についてお送りいたします。

1 事前の情報収集がカギ

冬の道路は、天候のコンディションによって状況が変わりやすく注意が必要です。道路の交通板、サービスエリアにある情報ターミナルの他、スマートフォンやラジオなど様々な方法で、天候や路面状況などの情報をチェックしておきましょう。

2 求められる運転技術

通常の道路でも安全に運転するためには急の付く運転は控えるべきですが、雪道を走行する際には急の付く運転はスリップの発生に繋がるため厳禁です。また、思わぬ渋滞などのトラブルがより多く発生しますので、余裕のある運行スケジュールと運転を心がけましょう。

路面コンディションを把握せよ！



「日常点検」及び「雪道対策」(大型トラック編)
全日本トラック協会様の YouTube チャンネルより

3 タイヤの準備は念入りに！

雪道でのタイヤとの摩擦力は、通常と比べると大きく低下します。摩擦力が低下することでタイヤが本来持っている働きが正常に機能せず、雪道でスリップしたり、ハンドル操作が困難になったりします。積雪のないエリアでは冬場でもスタッドレスタイヤを装着しないケースがありますが、そのような場合でも雪道が走行できるようチェーンの準備が必要です。チェーンの取り付け方は YouTube などに分かりやすく解説した動画がたくさん上がっておりますので、チェックしてみてください！

積雪後の車両メンテも忘れずに

道路にまいてある塩分を含む凍結防止剤はそのままにしておくで車体のサビの原因になります。走行後は早めの洗車を心がけてください。



4 荷物の積み方にも注意！

荷物の積み方でトラックのタイヤにかかる重心は変わります。雪道を走行する場合に最も危険なのは、荷台の事前に荷物を固めて積んでしまふことです。安定した状態で走らせるために、荷物の重心が偏らないよう荷台に対して均等に積みましょう。雪道走行では、凸凹した道を通るこ

恵方巻の配布について

当グループでは毎年節分の日(2月2日)に社員の皆さんに『恵方巻』を配布しています。今年の恵方は「南南東」です。昼食や夕食の際に是非お召し上がりください！※当日受け取りが難しい方は、後日、相当のものをお渡しいたします。



お知らせ
📢